

社西地区の誇り

育てよう 住みたくなる町 やしろ西



社西地区には、今から約300年前、度重なる水害に頭を悩ませる村人達が完成させた輪中をテーマにした、『社西劇団ちもり一座』がある。この劇団は、平成20年11月に発足し、現在までに数回公演を行っている。素人の集まり劇団だが、みんなの絆は強く、今よりもさらに練習を重ねて地区の名物にしたいと思っている。



社西の伝統芸能を目指して『社西輪中太鼓』の会が発足した。(一財)自治総合センターの宝くじ助成金を受けて、新しい太鼓を7台購入することができた。週に一回、公民館で自主練習に励んでいる。



平成28年11月3日、文化の日に新しい太鼓のお披露目を行った。輪中集落完成300周年にあたる平成30年は福井国体と重なり、創作太鼓の発表を目標に、太鼓を打つ人達は、より一層頑張っている。



社西公民館 館長
吉田 トシエさん

平成25年から現職。「社西地区には誇れることが数々ありますが、伝統芸能とよばれるものは残念ながらありません。『社西劇団ちもり一座』、『社西輪中太鼓』の2つを伝統に築き上げていきたいと考えております」と話す。

社西公民館

住 所／福井市久喜津町65-23
電 話／0776-34-7910
交通機関／京福バス「運動公園1丁目」バス停から徒歩5分